

令和2年 第7回全員協議会会議録

令和2年6月10日 議員控室

○事 件

報告事項

- (1) 令和2年度八雲町病院事業会計補正予算（第1号）審議における取扱いについて

○出席議員（14名）

議長 能登谷 正 人 君
関 口 正 博 君
横 田 喜世志 君
斎 藤 實 君
三 澤 公 雄 君
牧 野 仁 君
宮 本 雅 晴 君

副議長 黒 島 竹 満 君
佐 藤 智 子 君
大久保 建 一 君
赤 井 睦 美 君
田 中 裕 君
安 藤 辰 行 君
千 葉 隆 君

○欠席議員（0名）

○出席説明員（0名）

○出席事務局職員

事務局長 井 口 貴 光 君
庶務係長 松 田 力 君

事務局次長 成 田 真 介 君

[開会 午後 4時10分]

◎ 開会・議長挨拶

○議長（能登谷正人君） 大変長い時間、みなさんにお待たせをしていただき、大変ご迷惑をおかけいたします。

◎ 報告事項

○議長（能登谷正人君） 休憩中にいろいろ議運やら会派の人がたも会議やら、いろいろ何回もやりとりをいたしました結果ですね、今皆様のお手元にある文書でもって、一応、発言者の三澤君、そして大久保君のほうもご了解をいただきましたので、局長に文書を呼び上げさせます。

○議会事務局長（井口貴光君） それでは、私のほうからその内容について文章を呼び上げさせていただきます。まず、会議が再開しましたら、議長のほうから審議結果について報告します。その内容ですけれども、「先程、議案の審議に関し、議会運営委員会を開催し、また、全員協議会を開催し、その取扱いについて協議を行いました。その結果について、議長から報告いたします。まず、文教厚生常任委員会において熊石国民健康保険病院建替事業の基本構想と基本計画の報告がなされました。

一つ目は、国保病院運営委員会において最終的な審議がなされていないこと、このことについては、最終審議がなされてから常任委員会に報告されるべきであり、更には、議案として提出されるべきであります。

二つ目は、基本構想において、候補地を選定する際の比較検討とその評価において、評価点数の誤りが事前に議員から指摘されていたのにも関わらず、正式な訂正報告がなされていないこと、また、その訂正によっては、基本構想の内容変更もあり得るのではないかとのこと。

この結果について、町として重要視しなければならないと思いますが、ただいま申し上げました2点について、町長として誠意をもって対応していただくことを前提にこの議案を了承するとの意見もあります。加えて、基本構想の数値の誤りの訂正を含め、改めて国保病院運営協議会で審議したのち、全員協議会において十分議論できる期間を確保していただくことを条件とするとの意見も出されております。ただいま報告した内容について、この際、町長の考えについて、発言を求めます。」ということで、議場で、今の件について町長の考え方を求めるというものであります。

それで、町長と協議した結果、その内容もまとめておりますので、ご報告させていただきます。町長のほうから最初に、「議案の審議にあたりまして、議会運営にご迷惑をおかけしておりますことにお詫び申し上げます。先ほどの質疑の中でも色々ご指摘をいただいておりますことについては、私としても認めるところでございます。議会運営委員会と全員協議会で協議していただいた結果については、私としましても誠意をもって対応させていただきます。一つとしては、基本構想において、候補地を選定する際の比較検討とその評価に

おける評価点数の誤りについては、再度、点数を算出し、基本構想の内容を再検討した結果、国保病院運営委員会へ審議をしていただくこととします。二つとしては、本補正予算を可決いただきましたら、全員協議会において、訂正後の基本構想及び基本計画について、十分な審議時間を確保させていただき、議論を尽くしていただきたいと考えております。議会運営委員会と全員協議会での協議結果を受けまして、ただいま申し上げました内容が私の考えでございます。議案審議にあたり、大変ご迷惑をおかけしましたことを改めてお詫び申し上げ、今後の対応についてご理解くださるようお願い申し上げます。」という内容でございます。

○議長（能登谷正人君） 以上、今までの流れ、そして議運の千葉委員長には特にご迷惑をおかけして、これだけのことをまとめていただきました。これにつきまして何かご意見ありましたら、ここで拝聴したいと思います。

（「なし」との声あり）

○議長（能登谷正人君） このままでよろしいですか。それでは全協、これで終わらせていただきます。

〔 閉会 午後 4時15分 〕